



# IP-USERS パネル

## IPアドレス割り振り・割り当てを考える

---

2000. 12. 20

パネルチェアー

荻野 司

JPNIC



# パネリスト

---

## ■ パネリスト

- 荒野高志 (ASO-AC Vice-chair / NTTコミュニケーションズ)
- 前村昌紀 (APNIC-EC・IP-WG主査 / グローバルワン)
- 石田慶樹 (メディアエクスチェンジ)
- 益田恵太郎 (NTTコミュニケーションズ)

## ■ チェア—

- 荻野 司 (IPアドレス担当理事 / インターネット総合研究所)



# 背景

---

- インターネットの急速な普及、発展
  - ー>インターネット適用が拡大ー>ユーザの拡大
- IPアドレス、割り振り、割り当てが最近、かなり厳しくなって来ている
  - ー>有限なアドレス空間を効率的に使用しようー>延命？
  - ー>V4アドレス空間の節約



# 最近の動向

---

- 新技術、新サービスの出現
  - CATVネットワーク、ADSLサービス(常時接続型サービスへ)
  - モバイルネットワーク
  - バーチャルホスティング
- ポリシー
  - 適正に割り当てよう！ → “Justify”
  - 割り当て基準を均一にしよう → “Consistency”



## 議論

---

- 新技術、サービスに対応したアドレス割り当てポリシーは？
- APNIC<->JPNIC<->LIR(ISP)<->USER間における均一な割り当てポリシーの共有
- 拡大するエンドユーザの要求を満たす事と適正な割り当て方針とのギャップ
  
- 「割り振り、割り当てガイドラインの必要性」
- 「ボトムアップのできる仕組みの検討」



# パネル内容

---

- パネリストによるショートプレゼンテーション
  - 国際的な現状について 荒野
  - APNIC/JPNIC の現状について 前村
  - LIR/ISPの現状について 石田
  - エンドユーザの現状について 益田
- フリーディスカッション
- まとめ